



駒澤会だより

東京オリンピック記念 第35号

デジタルと伝統の融合で新時代の

令和3年7月23日

駒澤大学を創る

学長 各務 洋子
(駒澤会名誉副会長)

駒澤大学駒澤会 発行

駒澤会及び役員をはじめとする会員の皆さまには、日頃より多大なるご支援とご鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、一昨年に端を発した新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより社会的制限が強られる中、従来の大学教育にも変革が求められています。皆様におかれましても、日常生活への不安や葛藤の中で、日々お過ごしのことと拝察いたします。

私は、こうしたコロナ禍の中、本年4月から学長を拝命いたしました。所信として“デジタルと伝統の融合で新時代の駒澤大学を創る”を掲げ、皆様からのご信頼にお応えできるよう粉骨砕身努めて参ります。

コロナ禍という外的ショックは、一瞬にして世界を一変させました。デジタル化の波は一気に加速し、授業の在り方、部活動の進め方、入学者選抜の方法、研究のスタイル、事務組織の運営をはじめ、留学やキャリア教育の進め方に至るまで、大学内のあらゆる場面で新たな対応が迫られています。この不可逆的な外部環境の変化の中で、リモート授業による孤立感・孤独感を抱える学生は大きなストレス、不安、不満を抱えている事実も浮き彫りとなりました。さらに、先の見えない現状に焦りや不安を感じざるをえない状況も広がっています。そうした学生の安全・安心を確保する環境づくりを第一に考えると同時に、高等教育機関として、学術水準を保ち、更に進化させることが、21世紀に新たな価値を創造する大学の使命であると考えております。

駒澤会は、本学創立90周年事業の一環として発足されて以来、これまで幾多の困難を乗り越えられ、今年度50周年の大きな節目を迎えられます。発足以来、「多くの学生が『駒澤大学で学べて良かった』と笑顔で過ごすことができるように」との思いが半世紀にわたり受け継がれ、奨学金給付などの学生支援、開校130周年記念棟へのご寄付など、本学の発展と時代を担う人財の輩出のため、多大なるご貢献をいただいておりますことに重ねて御礼を申し上げます。

本学の根幹である仏教のもつ“智慧と慈悲”の精神は、コロナ禍で疲弊した我々の心のまさに“よりどころ”となります。この長い歴史と伝統の上に、今まさに先端技術を最大限に活かす好機と捉え、多様性を尊重するハイブリッド型の開かれた教育を構築して参ります。この先、例えどんなに困難な状況に遭遇しても、「しなやかな、意思」をもって、様々な価値観や広い社会とつながり、他者から尊敬され尊重される信頼関係を築いていく人財育成に努めて参ります。坂村真民さんの詩の一句より『念ずれば、花開く』のことばを皆様と共有させていただき、これからも貴会をはじめとするステークホルダの皆様と連携しながら、新時代の駒澤大学を創って参りますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和3年度 委員総会書面会議開催報告

令和3年5月23日（土）駒澤大学深沢キャンパスで令和3年度委員総会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「書面会議」にて開催する運びとなりました。

駒澤会会員全員に会議資料を送付し、報告事項及び審議事項に対する皆様方からの返信ハガキをまとめた内容について以下のとおりご報告申し上げます。

【報告事項】

- 1 令和2年度各部活動報告の件（総務部・広報部・厚生部それぞれ報告）
- 2 令和2年度決算及び基金管理状況の件
- 3 会計監査報告の件

監査2名から収支状況は適正である事が報告されました

以上、第1～3号議案は、承認が過半数に達したため承認されました。

【審議事項】

- 4 令和3年度各部活動計画の件（総務部・広報部・厚生部それぞれ提案）
- 5 令和3年度予算案の件

以上、第4～5号議案は、承認が過半数に達したため承認されました。

また、事務局報告資料として令和3年度駒澤会年間行事予定と、令和2年度駒澤会入会者数・奨学金について資料を添付し、令和3年10月に駒澤会創立50周年を迎える件について周知いたしました。記念事業の詳細は現段階では未定ですが、皆さまと何らかの形でお祝いできるような計画してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためやむを得ず書面会議にて開催するに至りましたが、全国の駒澤会会員から121通の返答ハガキをいただきました。あたたかいコメントやご意見、ご提案など頂戴し、回答にご協力いただき誠にありがとうございました。

来年度は新型コロナウイルスが終息し、委員総会と懇親会にて駒澤会会員の皆さまにお会いできる事を楽しみにしております。

駒澤会 新役員のご紹介

今年度、新たに参与にご就任いただきました。どうぞよろしく願いいたします。



小林正和 教育後援会 会長



久保伸吾 教育後援会 副会長

令和2年度 学位授与式(卒業式)の様子

令和3年3月23日(火)と24日(水)の2日間で、令和2年度学位授与式(卒業式)が執り行われました。感染拡大防止のため、1日4回・2日間の合計8回に分けて開催され、学生は学生番号で指定された教場や自宅で予め録画した式典映像を観られるようにオンラインで配信し、式典映像の収録には駒澤会から赤堀副会長が出席いたしました。

例年は、構内にブースを設けて駒澤会会員の勧誘を行っていましたが、今回は保護者の入構が不可であったため勧誘は中止となりました。会の活動が制限された年でしたが、令和2年度は計52名もの新規入会者を迎えることができ、大変嬉しく思います。

天気にも恵まれ、駒沢キャンパスが学生の華々しい姿で明るくなり、大学の「毎年恒例」の光景に感動いたしました。この激動の時を乗り越え卒業を迎えた卒業生の皆さんをたいへん誇りに思います。教場の指定やマスク必須など制限はありましたが、卒業生にとって駒澤大学でのキャンパスライフ最後の日が、輝かしい記憶として残っていることを願うばかりです。



令和3年度 入学式の様子

令和3年4月8日(木)に令和2年度、3年度入学生合同の入学式式典が執り行われました。新入生を迎え式典を挙行することを検討いたしました。健康と安全および感染拡大防止を最優先に考え、ライブ配信にて式典を執り行い、式典には駒澤会から一戸会長が出席いたしました。従来の方法での開催は叶いませんでしたが、遠方にいらっしゃるご家族の皆様も一緒に式典をご覧いただけたのではないのでしょうか。

また、キャンパス内に記念写真撮影スポットとして、新入生の皆さんのご入学をお祝いするボードなどを複数設置いたしました。新入生の皆さんにとって、キャンパスライフの思い出のひとつとなれば幸いです。



祝！箱根駅伝 優勝特別企画

2021年1月第97回箱根駅伝、感動的な逆転劇で13年ぶり7回目の総合優勝を成し遂げた駒澤大学陸上競技部。優勝には大八木監督と、監督の奥様であり寮母である京子さんの存在が必要不可欠でした。

駒澤会広報部は、特別企画としてお二人にインタビューを行い、部員の皆さんにはアンケートにご協力いただきました。



インタビュアー（以下インタ）：13年ぶり7回目の箱根駅伝総合優勝、誠におめでとうございます！

今回優勝された後、部員の皆さんの様子や練習内容に変化はありましたか？

監督：優勝して数日ぐらいい選手たちは嬉しくて満足していた様子でした。日が経ってからは、チャンピオンチームなんだという自覚をもって次の目標に各自切り替えていますね。鈴木芽吹（経営・2年）はユニバーシアード日本代表に選ばれましたし、田澤廉（経済・3年）はオリンピックを目指して大会に出場しました。オリンピックは甘くなかったですが、そこを目指している学生が駒澤から出てきたことが私は本当に嬉しいですね。練習内容にはそこまで変化はないです。

インタ：平成と令和では練習や指導方法に違いはありますか？

監督：スピードの出るシューズに改良されて性能が良くなりました。タイムのレベルを上げてトレーニングしていて、平成と令和では1、2秒を追求するような質の高い練習に変わっています。あとは、コミュニケーションの取り方も違いを感じますね。今の学生は厳しいことを言うと落ち込んでしまうので、選手の悩みや考えていることに聞く耳を持ちながら対話をして寄り添えるよう私自身が変わったように思います。

インタ：寮母さんをされている奥様から見て、箱根駅伝当日の学生たちの様子はいかがでしたか？

奥様：一年で特別な日なので普段とは何もかも全てが違います。この日を目指してみんな一年努力してきているし、想いを背負って挑むので緊張していると思います。緊張していながらも走ることを楽しもうという選手がいれば、反対に大丈夫かなって不安に思うような選手もいて、それぞれです。

インタ：テレビ番組で、朝ご飯の時間帯を分けて、選手の体調に合わせて作っていらっしゃるのを拝見しました。大変な作業だと思うのですが、それは選手のためにしてあげたいという想いの強さがおありだからでしょうか？

奥様：そうですね。色々な方に大変だと思っていただくことが多いのですが、毎年やっている事なので！（笑）朝食ですからそんなに手の込んだものではないですし、できる事をやっているという感じです。

監督：いつも通りの朝ということか（笑）



インタ：大八木監督といえば「檄が飛ぶ」ことで有名ですが、競技中の選手によって変えているのでしょうか。

監督：選手には鼓舞したりやる気になるような声援を送ってやりたいという気持ちで、練習も試合もそうですが大事なポイントの時や苦しい時に最後まで本気になって諦めないで走れるような声掛けを心掛けています。レースの時に絶対に言うてはいけないのが「何やってんだ」とか選手が落ち込むような言葉。常日頃練習の中でも叱咤激励しているので、レースの時に私の声にすぐ反応してくれます。選手によって性格は違うので、それに合わせて言葉の強さを考えて声掛けしていますね。

指導する際に心掛けていることはなんですか？

——何といたっても「情熱」です。

監督：子供たちのために情熱をもってやれるか、一日一日選手が練習に満足できたかを考えています。心と体は繋がっていますから、満足する練習ができないと体に沁みつかないのでその練習が無駄だったことになってしまし、心が満足していれば体もついてきます。選手の気持ちを満足させられるかどうか、それが継続して練習に取り組めるかに関わってくるので、情熱をもって選手に接します。練習の中で「捨てるな！」という言葉は「諦めるな」という意味でよく使うのですが、それは諦めない姿勢や苦しいときに踏ん張れる心を持てるよう選手の心に刻むためです。今回の優勝は、選手たちが練習で諦めなかったり、踏ん張り通した経験が積み重なった結果だと思っています。

インタ：今回、最後まで諦めない姿を見て感動しました。そういった練習から育まれているのだなととても納得しました。奥様は学生と接する際に気を付けていることは何かございますか。

奥様：私は競技の指導者ではないので、監督やコーチとは違う接し方になります。友達のようにいつも一緒というわけではないですが、つかず離れずいつも見守っていますし、何かあればすぐそばにいるよ、という気持ちですね。

監督：私から見てみると、自分の子供のように接しているなど感じます。

インタ：卒業する際は寂しく感じるのでは？

奥様：はい、寂しいですし卒業生が遊びに来てくれると嬉しいです。

インタ：お二人にとって箱根駅伝とはどのような存在でしょうか？

監督：お互いに目指していたところですが。私は選手として箱根駅伝に出場したくて駒澤大学に入学しましたし、家内はマネージャーから寮母になって支えて箱根駅伝に関わってくれています。箱根駅伝が私たちの夢であり、箱根駅伝に出場したいという夢を持って駒澤にくる子供たちには、夢で終わらせるのではなく、夢をつかんでほしい。子供たちの笑顔が見たいという想いが、夫婦共通の想いとして強くあります。三大駅伝と言われますが、やはり箱根駅伝は特別です。

インタ：私たちにとっても箱根駅伝は特別な大会です。出雲駅伝や全日本大学駅伝は全国の大学が参加しているのに対して、箱根駅伝は関東の大学のみ。それでもやはり箱根駅伝の注目度はすごいですよね。2021年度の三大駅伝の抱負をお聞かせください。

監督：昨年中止になった出雲駅伝を勝って、もう一度全日本・箱根を連覇して三大駅伝で優勝することを私も子供たちも目標にしています。チームをもう一度レベルアップして戦っていきたいという気持ちですね。

インタ：最後に駒澤会会員へのメッセージをいただけますか？

監督：駒澤大学陸上競技部を応援してくださる方々が本当に多くいらっしや感謝しています。声援や激励を多くいただいているので、三大駅伝で結果を出し感動のあるレースをして、喜んでいただきたいし、恩返ししたいなという想いがあります。大学駅伝三冠を目指して頑張っていきますので、これからも応援よろしくお願いします。

奥様：力強く走っている選手たちの姿を見て、皆さんに感動や元気を与えたりすることができればいいなと思っています。三大駅伝優勝を目指してみんな頑張っていますので、走っている選手たちの姿をテレビなどで見ていただいて、応援して頂けたら嬉しいです。

インタ：ありがとうございました。これからも陸上競技部の皆さんを応援しております。



学生へのアンケート集計結果は
次ページに続く→

8年ぶりに玉川グラウンド改修工事を行い、
陸上トラック張替え及び人工芝張替え等が行われました。

陸上競技部員のリアル！アンケート



Q1. 好きな寮のメニューは何ですか？

- 1位 カレーライス
- 2位 麻婆豆腐
- 3位 唐揚げ
- その他
鮭・炊き込みご飯・ダッカルビ
豚汁 など

大八木監督は「豚キムチ」が一番好き！

Q2. 東京オリンピック、気になる種目は？

- 1位 マラソン
- 2位 10000m
- 3位 陸上・長距離種目全般
- その他
野球・ソフトボール

大八木監督は「もちろんマラソン！」
本学OB・中村匠吾選手へのご声援をよろしく
お願いします！



Q3. コロナ禍での学生生活、良かったことは何ですか？

- 1位 学校に行かなくても授業を受けることが出来るため、通学時間を別の事に有効活用できた
(通学で疲れない・体力温存できるなど)
- 2位 時間が増えた(部活や自分に集中できた、趣味を見つけることができたなど)
- 3位 常に寮内に居ることで、みんなとのコミュニケーションの機会が増えた

Q4. コロナ禍での学生生活、困ったことは何ですか？

- 1位 友達や家族と遊べないこと、会えないこと
- 2位 部員以外の人と会う機会がほとんどなく、友達ができないこと
- 3位 コロナにかかるとチーム全体に迷惑がかかるというプレッシャーがあること

Q5. 憧れのアスリートを教えてください

- | | |
|-----------|------------|
| 【駒澤大学】 | 【その他】 |
| ・中村 匠吾 さん | ・三浦 龍司 さん |
| ・工藤 有生 さん | ・大迫 傑 さん |
| ・田澤 廉 さん | ・相澤 晃 さん |
| ・青柿 響 さん | ・池江 璃花子 さん |

Q6. 部員のみぞ知る！大八木監督の一面とは？

厳しいイメージがあるかもしれないが
優しい

サウナ大好き！
朝一で入ってる

急な坂道のある練習でも
自転車で来る

オフモードの時は
かわいい
おちょこちよいな
一面がある

部員1人1人を
ちゃんと見てくれる

奥さんに
弱い

歌を口ずさんでいる時は
機嫌がいい！

いい笑顔を持っています

とにかく元気！
選手並みによく食べる

Q7. マネージャーさんが思う、駒大陸上部のここがすごい！強みや注目ポイントを教えてください

- ・1秒にこだわる姿勢
- ・気持ち
- ・2年生世代の台頭

取材をして

広報部副部長・桐畑 秀司

5月25日は大学駅伝では誰もが知る名門駒澤大学陸上競技部大八木監督、奥様の京子様へ取材させて頂く特別な日となりました。

大八木監督の『男だろ！』と檄を飛ばし選手を鼓舞する姿が印象的で、その姿から駅伝に対する情熱や選手への想いが伝わってきます。陸上だけではなく、生活面も含めた選手一人一人の成長を見守る姿には感銘を受けました。『家内の食事がなければ駒大陸上競技部はない』と話す表情に京子夫人の献身的な支えに対する感謝の念が伝わってきます。

1年生から4年生まで50人近くいる選手の体調を気遣いながら作る食事は大変だったことと思います。京子夫人の何事にも前向きで選手を我が子のように精神面、健康面から支える姿があるからこそ、常勝軍団駒澤大学陸上競技部があるのだと思います。

大八木監督の想い、京子夫人の想い、駒澤大学学生及び保護者の想いを胸に、この道環寮から世界へと羽ばたいてくれる選手が一人でも多く出てくれることを祈っています。



- 基金管理委員会からのお知らせ -

基金管理委員会より、前回会報にてご報告した以降の運用状況について、以下のとおりお知らせ致します。

運用先	12月～7月までの利金	備考
野村証券	78,759 円	みずほ・三菱 UFJ 社債
みずほ銀行	34 円	定期預金利息
世田谷信用金庫	7,649 円	定期預金利息
合 計	86,442 円	

基金管理委員会 委員長

- 各部入部のお誘い -

駒澤会会員の皆さまに、駒澤会の運営に携わる各部への入部をお誘いしています。

会の運営は、以下の3つの部に分かれて活動しています。2～3ヶ月に1度ほどのペースで会議を行っています。

ぜひ一緒に、駒澤会の活動を盛り上げましょう！入部をお待ちしております。

希望される場合は、駒澤会事務局・谷国（タニクニ）までご連絡ください。

TEL：03-3418-9189／FAX：03-3418-9190

総務部	駒澤会の規程や運営費について検討し、活動がスムーズに行われるよう全体的な調整をしています。
広報部	会報誌「駒澤会だより」の発行やPR活動を中心とし、制作経験の有無にかかわらず、様々な意見を出し合い和やかに進めています。
厚生部	会員の皆さまが楽しく有意義な時間を過ごせるよう、各種行事を検討しています。

- 入会者ご芳名 -

駒澤会にご入会いただき誠にありがとうございます。新規会員の皆様のご芳名を掲載させていただきます。今回は令和2年12月中旬から令和3年6月末日までの期間にご入会いただいた方を掲載します。なお、掲載の同意が確認できなかった方は匿名とさせていただきます。

後藤 勇士 様	吉田 めぐみ 様	本間 孝行 様	乗松 泰彦 様
曾根 保英 様	若林 ますみ 様	浅野 正人 様	王 媛媛 様
有馬 昌弘 様	柳澤 好昭 様	村尾 岩美 様	竹田 勲生 様
山口 正和 様	草野 義徳 様	大沼 一久 様	古橋 明尊 様
深瀬 俊路 様	中田 弘恵 様	他匿名 13名	

厚生部よりお知らせ

今年度の「秋の研修会」は、新型コロナウイルス感染状況により中止といたします。

相談役 村田 保廣

新型コロナの変異ウイルスが世界中に広まり、日本でも感染の第4波は従来型のものから置き換わりつつあります。インドではさらに強力な変異株が広まっており大いに懸念される状況になりました。若者の感染率が高くなったことも重大な問題です。学生達に感染が広がらないことを祈ります。

コロナ禍の下、心の安定を求めて読んだ「南方録」という書物で「食事の珍味を楽しみとするは俗世の事なり。食は飢えぬ程にて足ることなり。これ仏の教え……茶の湯の本意なり。」と言う千宗易の言葉に接した時にフト思いました。これまで己の体は己のものと考え時には乱暴に扱ってきたが、この体は生まれ出て来る時に神仏から借りたもので、生を終える時に返すものかも知れない。であれば大切に使わねば申し訳ないことだと。体の使い方の中でも「暴飲暴食」は慎まねばならぬ筆頭の一つでしょう。このような考えが浮かぶのも仏法を教育の柱とする駒澤大学に結縁している功德かもしれません。感謝です！

☆-★-☆-★-☆-★-☆-★
駒澤会新規会員募集中
★-☆-★-☆-★-☆-★-☆

駒澤会では新規会員を随時募集しております。ご友人、お仲間に駒澤大学ご出身のお子さまがいる方はいらっしゃいませんか？

縁のある駒澤大学を応援しつつ、様々な行事を通して楽しく交流しましょう♪♪

駒澤大学同窓生が
東京オリンピックに出場します！

7/25 (日)	自転車女子 ロードレース (補欠)	かしき しょうこ 檜木 祥子
7/26 (月)	ボクシング 男子フライ級	たなか りょうめい 田中 亮明
8/8 (日)	男子マラソン	なかむら しょうご 中村 匠吾
	男子マラソン (補欠)	おおつか しょうへい 大塚 祥平

テレビの前でご声援をお願いします



【駒澤会ホームページのご案内】

駒澤会 検索

スマートフォンはこちらからアクセス →



駒澤大学
駒澤会



駒澤会だより 第35号

発行日：令和3年7月23日

発行者：駒澤大学駒澤会 広報部

〒154-8525 世田谷区駒沢 1-23-1

TEL：03-3418-9189 / FAX：03-3418-9190